

シンポジウム「グローバル化の中の法」の開催について

1. 主 催 日本学術会議 法学委員会「グローバル化と法」分科会
2. 日 時 平成20年3月14日(金) 13:00 ~17:00
3. 場 所 日本学術会議5階 5-A(1)(2)会議室(東京都港区六本木7-22-34)
4. 次 第

開催趣旨

グローバル化の進展に伴い、法の在り方の変容をもたらしているので、グローバル化がどのような現象であるかを法の在り方から捉えるとともに、法におけるグローバル化の諸相を検討し、今後の分科会の活動の基礎を設定する。

開会あいさつ及び司会：櫻田嘉章(京都大学教授、日本学術会議会員)

I 講 演 (13:00~16:00)

- 1) 小森田秋夫(東京大学教授、日本学術会議会員連携会員)
- 2) 吾郷眞一(九州大学教授、日本学術会議連携会員)
- 3) 高山佳奈子(京都大学教授、日本学術会議連携会員)
- 4) 道垣内正人(早稲田大学教授、日本学術会議連携会員)
- 5) 河野正憲(名古屋大学教授、日本学術会議連携会員)

II 討論など (16:00~17:00)

閉会あいさつ：未定

【参加申込方法】

参加費無料、事前申し込みは不要。

【お問い合わせ先】

日本学術会議事務局審議第一担当

電話 03-3403-5706

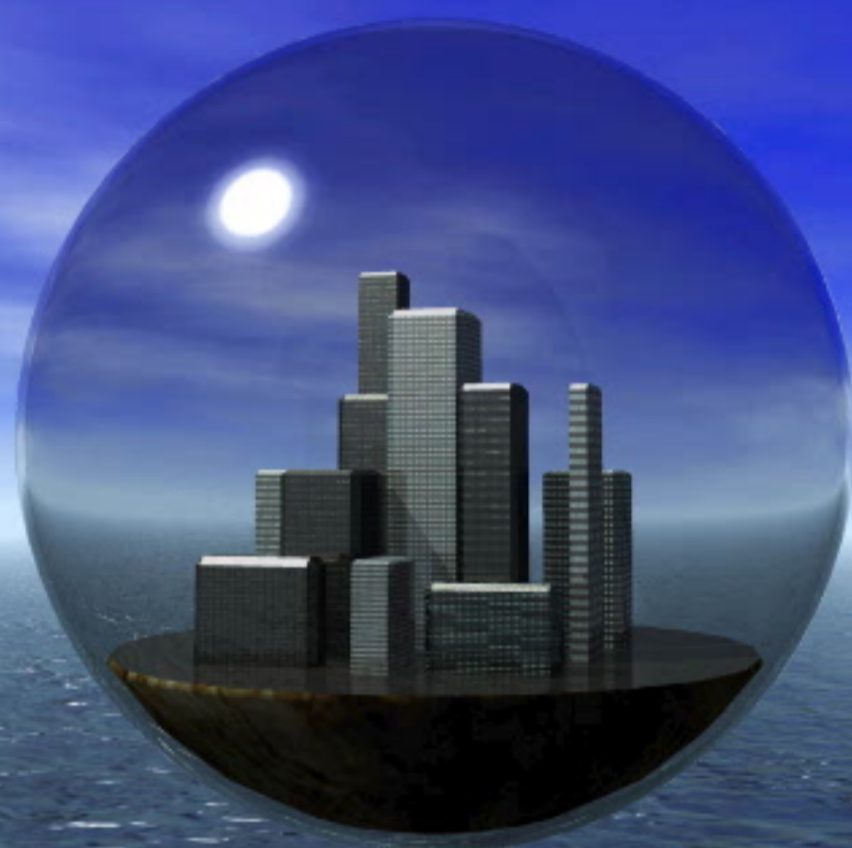
E-mail s251@scj.go.jp

シンポジウム グローバル化の中の法

2008.3.14. Fri.

13:00 - 17:00

日本学術会議 5階会議室



司会 櫻田嘉章 (京都大学大学院法学研究科教授・日本学術会議会員)

■「グローバル化と法—何が問題か」小森田秋夫 (東京大学社会科学研究所教授・日本学術会議連携会員)

■「グローバル化した世界社会と法」吾郷眞一 (九州大学大学院法学研究院教授・日本学術会議連携会員)

■「グローバル化と法政策—国際刑事法の視点から」高山佳奈子 (京都大学大学院法学研究科教授・日本学術会議連携会員)

■「国内立法におけるグローバル化への配慮」道垣内正人 (早稲田大学大学院法務研究科教授・日本学術会議連携会員)

■「グローバル化時代の法学と法曹教育」河野正憲 (名古屋大学大学院法学研究科教授・日本学術会議連携会員)

アクセス：東京メトロ千代田線「乃木坂」駅下車 5番出口徒歩1分
お問合せ：日本学術会議事務局審議第一担当
TEL: 03-3403-5706 E-mail: s251@scj.go.jp

主催：日本学術会議法学委員会「グローバル化と法」分科会